

声 明

本年10月1日、日本学術会議の推薦した新規会員候補105名のうち6名が、内閣総理大臣によって任命されなかったことが報じられました。その理由については、その後も説明されていません。

形式的な任命という従来の解釈を変更し、恣意的に任命を拒否することは、日本学術会議の独立性を危うくするだけでなく、ひいては、日本の学術団体の活動や学問の自由そのものを脅かします。

本研究会は「日本学術会議協力学術研究団体」のひとつとして、経緯の説明と6名の候補の任命を求めます。

2020年10月23日

日本図書館文化史研究会 運営委員会